

大気海洋物理学・気候力学コース 試験実施方法および追加提出書類について

修士課程（博士前期課程）

I. 試験実施方法

1. 外国語試験

大学での成績、および、提出された場合は外部試験のスコア、の2点に基づいて評価する。ただし、外部試験のスコアの提出がない場合にも不利が生じないように配慮する。

2. 専門試験

受験生は、数学と物理学の基礎的事項に関する必答課題、および、数学、物理学、地球物理学（気象学・海洋物理学）に関する選択課題の中から1問について、自宅で答案を作成し、指定日まで提出する。さらに、オンライン口述試験時には、提出した答案に関する試験官からの質問に回答する。

3. オンライン口述試験

専門試験に関する口述試験、および、通常的口述試験を行う。

II. 専門試験の課題について

1. 課題の受験生への送付

受験生の希望によって、メール添付、もしくは、郵送で送付する。7月29日までは発送する。メール添付を希望する場合には、出願後速やかに eoas_info@eoas.ees.hokudai.ac.jp に送付先メールアドレスを知らせること

2. コース試験担当への答案の提出

メール添付、もしくは、郵送で下記メールアドレスもしくは下記住所に提出すること

提出先

メールの場合： kubok@ees.hokudai.ac.jp 及び

humiom@lowtem.hokudai.ac.jp の両方に送付

郵送の場合：〒060-0810 札幌市北区北10条西5丁目

北海道大学 大学院 環境科学院 地球圏科学専攻

大気海洋物理学・気候力学コース入学試験担当

締切： 8月11日（必着）

III. オンライン口述試験の実施について

- 受験者はオンライン会議システム Zoom が利用可能なパソコン、スピーカー、

マイク及びカメラを用意すること。

- 受験者は試験時間中、他人のいない個室においてオンライン会議システムで映像及び音声を送受信出来る環境を準備すること。
- 接続の確認のために事前に接続テストを行う。
- 実施方法の詳細については課題送付時に通知する。

不明な点は以下のアドレスに問い合わせること

kubok@ees.hokudai.ac.jp, humiom@lowtem.hokudai.ac.jp

博士課程（博士後期課程）

I. 試験実施方法

試験はオンラインで行う以外は募集要項のとおりである。

ただし、外国語試験において、「当日実施する外国語試験の受験」を選択した場合には、オンラインで英語の試験を行う。

II. オンライン口述試験の実施について

- 受験者はオンライン会議システム Zoom が利用可能なパソコン、スピーカー、マイク及びカメラを用意すること。
- 受験者は試験時間中、他人のいない個室においてオンライン会議システムで映像及び音声を送受信出来る環境を準備すること。
- 接続の確認のために事前に接続テストを行う。
- 実施方法の詳細については受験票送付時に通知する。

不明な点は以下のアドレスに問い合わせること

kubok@ees.hokudai.ac.jp, humiom@lowtem.hokudai.ac.jp